

# 平成26年度 見学旅行詳細

## 1 見学旅行の位置づけ（目的）

- 1 社会性及び個性の伸張をはかる  
集団生活を通して自分たちの健康を守り、安全を維持し、公衆道徳を学ぶことを自主的に実践する。また、集団の決まりを守り、協調性を養い、全体に奉仕しながら自主的・個性的な活動を作り出す喜びを発見する。
- 2 学習内容を深化拡充し、情操を豊かにする  
知識として持っているものを実際に目にすることにより、生活実感にまで高める。また、日本人と日本民族の歴史と伝統を主体的に把握することによって、日本人としての生き方を考える。
- 3 「人を知る」見学旅行～充実した高校生活をつくる～  
級友と寝食を共にすることにより、級友に対する理解を深め、自己を客観的に見ることを学ぶ。また、仲間と未知未聞のものにめぐり合い、感動することによって高校生活を内容豊かなものにする。
- 4 「学ぶ」見学旅行
  - (1)世界遺産／古都奈良・京都、原爆ドーム、厳島神社の文化財という日本の世界文化遺産の見学を通して、わが国の歴史と文化について学習を深める。
  - (2)平和学習／広島平和公園で自分の目でしっかり見て、話を聞き、資料館で被爆の状況とその影響を学び、平和の尊さについて考える。
- 5 「創る」見学旅行
  - (1)事前研修、現地学習、事後研修を通して自らの見学旅行を創り上げる積極的姿勢を身につける。
  - (2)自主研修を企画・実践する中で仲間との連携や協力体制を創り上げる積極的姿勢を身につける。

（留意すること）単なる旅行ではなく授業・研修の一環であることを大前提とする。  
「平和維持の大切さ」「文化遺産の後世への継承」をキーワードに指導を行う。

## 2 旅程（概要）・宿泊先

10/28（火）新千歳 → 羽田空港 → 伊丹空港 → 清水寺 → ホテル①（京都）  
10/29（水）ホテル①（京都） → 奈良（法隆寺・奈良公園ー春日大社・東大寺ー）  
→ クラス別研修 → ホテル①（京都）  
10/30（木）ホテル①（京都） → グループ別自主研修 → ホテル②（神戸）  
10/31（金）ホテル②（神戸） → 岡山（倉敷美観地区・大原美術館） → 広島（平和公園）  
→ ホテル③（宮島）  
11/1（土）ホテル③ → 厳島神社 → 広島空港 → 羽田空港 → 新千歳 → 解散

ホテル① 京都 ホテル佐野家 京都市下京区東洞院通七条下ル二丁目東塩小路町539  
TEL 075-371-2185

ホテル② ANAクラウンプラザホテル神戸 神戸市中央区北野町1丁目  
TEL 078-291-1121

ホテル③ 宮島旅館 ホテルまこと 広島県廿日市市宮島町755  
TEL 0829-44-0070

### 3 引率団名簿・参加生徒状況

職名	氏名	業務分担
校長	田川 芳紀	団 長
教諭	櫻井 智行	副団長・総務 (年次主任)
教諭	塩谷 哲士	総 務 (1組担任)
教諭	桶谷 潤	研 修 (2組担任)
教諭	牛島 義昌	生 活 指 導 (3組担任)
教諭	東洋 孝宏	生活指導・保健 (4組担任)
教諭	井坂 元彦	研 修 (5組担任)
教諭	嶋田 妙子	研 修 (6組担任)
教諭	藤丸 靖規	交 通 宿 泊 (7組担任)
教諭	河村真一郎	栞・集録・記録 (8組担任)
教諭	西村 昂介	交通宿泊・記録 (1組副担任)
教諭	泉田 正則	研 修 (2組副担任)
教諭	東 昌江	生 活 指 導 (4組副担任)
教諭	中澤 謙	栞・集録・記録 (年次付き)
教諭	渡邊 央人	総 務 (年次付き)
養護教諭	上村 元美	保 健 指 導 (養護教員)
添乗員	岡本 康佑	運 営 (日本旅行)
添乗員	西村 二郎	運 営 (日本旅行)
添乗員	佐藤 幸	運 営 (日本旅行)
添乗員	水島 久恵	運 営 (日本旅行)
写 真	小野 紘喜	記 録 (奈良写真館)
看護師	水場真由美	保 健 指 導

### 4 不測の事態への対処について

- ①保険の保障について・・・日本旅行 添乗員より
- ②看護師の派遣について・・・1日目（伊丹空港）～5日目（広島空港）まで1名  
※生徒の健康管理と救急時対応業務（養護教諭1名では難しいため）
- ③その他
- 緊急連絡 宿泊先への連絡は前述  
それ以外の場合は、櫻井・塩谷・渡邊の携帯電話へ  
※3台のリース携帯番号は、後日生徒を通じて連絡します。
- 持病・アレルギー 日常使用している薬品は、必ず携行させてください。
- 食事の対処 アレルギー調査に基づき対応
- 旅行保険適用 10/28日からになります。

## 5 生活・持ち物について

### ① 見学旅行生活心得

集団で生活していることを自覚し、気を配りながら行動しよう

- 1 時間の厳守 「10分前行動開始、5分前集合」を徹底する。
- 2 解説して下さる方のお話はしっかり聞き、挨拶を励行する。
- 3 身だしなみを整え、高校生として品位ある行動をとる。

#### 《 持ち物 》 必ず記名する

##### ①【サブバッグ】(手荷物＝持ち歩き用)

- ・生徒手帳、見学旅行のしおり、筆記用具
- ・貴重品、保険証または保険証コピー、雨具(折りたたみ傘)
- ・金属製品の携帯注意：航空機登場の際、カッターなどはメインバッグに収納する。

##### ②【メインバッグ】(大きな荷物＝航空機では預ける)

- ・洗面道具類(各宿にもセットされている)
- ・着替え(宿舎内の部屋着、パジャマ等)
- ・ガイドブック、資料等
- ・貴重品(管理に十分注意)
- \*常備薬(必要に応じて)

※ゲーム類(ゲーム機、花札、麻雀など)持参禁止

#### 《 研修中 》

- ①研修中は、制服着用とする。
- ②集合・点呼は、自主研修班毎に、素早く行う。  
[点呼]: 班長 → HR委員長・副委員長 → 担任
- ③見学場所では、注意事項・マナーを守る。
- ④団体行動をしている間は、飲食・お土産の購入は厳禁とする。

#### 《 宿舎 》

- ①異性の部屋への出入りは禁止。
- ②整理・整頓を心がける。(破損等あった場合、速やかに連絡)
- ③消灯時間を厳守する。各日23:00とする。22:00以降、各部屋で就寝準備・待機。
- ④ホテルでは、スリッパで部屋の外へ出ない。
- ⑤ANAクラウンプラザホテルのロビーへは制服を着用する。また、このホテルでの買い物は地下のダイエーのみとし、他階のショッピングモールには行かないこと。  
※他の宿泊先では私服も可とする。
- ⑥各部屋でのドライヤーの使用は1台までとする。(ブレーカーの保護のため)

#### 《 その他 》

- ①携帯電話・スマートフォンは持参を認めるが、全体研修中の使用は原則として認めない。  
[カメラ機能の使用については、生徒とともにマナー指導も併せて検討中]
- ②親戚との面会は、事前に届け出を提出した場合のみ認める。その場合、宿舎ロビーで本部が確認のうえ、時間内での面会を許可する。
- ③小遣いの上限は自主研修費を含めて4万円とする。

- ②面会可能な日時
- |               |             |
|---------------|-------------|
| 10/28 (火) 京都  | 19:00~21:00 |
| *10/29 (水) 京都 | 20:00~21:00 |
| *10/30 (木) 神戸 | 19:30~21:00 |

\*ホテルへの到着時間が遅い日なので、面会場所はホテル内のみの対応といたします。

③ 宿泊先情報

区分	ホテル佐野家 京都市(2泊)	ANAクラウンプラザホテル神戸 神戸市(1泊)	ホテル まこと 宮島(1泊)	
館内状況	アメニティ	歯ブラシ・タオル・バスタオル ※2泊とも同じものを使用します。 ※浴衣はありません。  シャンプー・リンス・ボディーソープ・ドライヤーは大浴場に備付	歯ブラシ・タオル・バスタオル ※浴衣はありません。	歯ブラシ・タオル・バスタオル ※浴衣はありません。  シャンプー・リンス・ボディーソープは大浴場に備付
	大浴場	あり	なし	あり
	館内の移動	スリッパ可	スリッパ不可	スリッパ可
	布団	綿・ポリエステル布団	羽毛	羽毛以外
	枕	ポリエステルパイプ	羽毛	そば以外
		アレルギーの生徒には別途対応いたします。	羽毛アレルギーの生徒には別途対応いたします。	アレルギーの生徒には別途対応いたします。
	売店	あり 7:00~21:30	同ビル内にコンビニあり	あり
	宅配便	2日目のみ対応あり  19:45~21:30  大(L) 2,200円 小(M) 2,100円 (着払い+200円)	対応なし	対応あり  20:15~21:15  大(L) 2,300円 (1サイズのみ 着払いは同料金)